報道関係各位

令和８年 11 月 16 日

「和文化シンポジウム」を開催！

～地域の資源を使っての和文化生活の推奨～

〇令和8年 11 月 26 日（木曜日）、和文化を支える畳・着物・茶・花の各業界による地域資源との関わりを紹介するシンポジウムを開催（事前申込制・参加無料）。

農林水産省は、和文化・産業連携振興協議会と連携し、11 月 26 日（木曜日）に「和文化シンポジウム」を開催。本シンポジウムでは、各業界の事例紹介を通じて、和文化の活性化と関連産業の振興に向けた取組を共有します。
業界関係者や和文化に関心のある皆様のご参加をお待ちしています。

本シンポジウムは「GREEN×EXPO2027 全国連携プログラム」に登録された活動です。

1．概要

和文化は、畳、着物、茶道、華道など、日本人の暮らしに深く根付いた文化であり、いぐさ、蚕糸、茶、花きといった農産物と密接に結びついています。こうした関連産業と農産物の生産の発展を通じて、和文化は地域経済を支える重要な役割を果たしてきました。本シンポジウムでは、各業界の事例を持ちより、互いに参照することで、和文化を未来につないでいくための課題解決の糸口を探ることを目的に開催します。

今回は畳・着物・茶・花きからなる「地域の資源を使っての和文化生活の推奨」をテーマに、「和の住まい」を構成する素材と住文化の魅力を語ることで、地域の産品が和文化を支えていることを再確認します。

2. 開催日及び場所

日時：令和 8 年 11 月 26 日（木曜日）14 時 00 分から 16 時 30 分まで
（13 時 15 分開場）
会場：農林水産省 7 階講堂
所在地：東京都千代田区霞が関 1-2-1

3. 内容

【基調講演】14 時 05 分から 14 時 25 分まで（令和 8 年 11 月 16 日追記）
「住生活基本計画の改訂と和の住まいの推進について」
山﨑　雄大氏（国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室
課長補佐）

【事例紹介】14 時 25 分から 15 時 25 分まで
①畳　「畳を知ってもらう為に」
内藤 誠治氏（畳でおもてなしプロジェクト実行委員会
プロジェクトリーダー）
②茶　「畳が生んだ茶道」
田中 仙堂氏（大日本茶道学会 会長）
③花　「いけばな花材を守る取り組み」
北野 雅史氏（株式会社花茂本店 代表取締役社長）
④着物　「純国産絹への当社の取組みについて」
原 健一郎氏（株式会社髙島屋 MD 本部呉服部 部長）

【トークセッション】15 時 40 分から 16 時 10 分まで
コーディネーター 上達 功氏（日本橋丸上　代表取締役社長）

4. 申込方法

以下のリンクまたは QR コードから必要事項をご入力ください。
業界関係者に加え、和文化に関心のある一般の方のご参加を歓迎します。

令和８年度「和文化シンポジウム」参加申込フォーム（外部リンク）

※申込期限：令和 8 年 11 月 24 日（火曜日）

お問合せ先

農産局果樹・茶グループ
担当者：地域作物第２班
代表：03-3502-8111（内線 4996）
ダイヤルイン：03-6744-2512